

投稿



中野区役所

2時間前

町会レポートNo.36 上鷺宮五丁目町会

「落語とおしるこ」

こんにちは、町会ひよこです。今回の担当はだだちゃ豆と餠子（あんこ）です。

1月13日（月曜日）に上鷺宮区民活動センターにて行われた、上鷺宮五丁目町会が主催する「落語とおしるこ」取材しました。

このイベントは、20年以上も続く町会の冬の恒例行事。落語を聞き、みんなでおしるこを食べながら交流するものです。

この日の参加者は100人以上で会場は満席。こんなにも多くの来場者は今までなかったそうです。落語家立川晴の輔さんが話す昨年話題になったラグビーの流行語大賞にちなんだ小話に続いてこの日の演題の『初天神』で、会場中が大笑いに包まれました。大人に混じって客席の先頭に陣取っていた小学生や小さなお子さんも前のめりで聞いていました。参加者に感想を伺ったところ「身近なところで（子どもが）落語を体験できてよかった」とのことで大満足の様子でした。

朝早くから丹精込めて作られたおしるこは絶品で、おかわりをするお子さんが続出。“楽しい話”の後に“おいしい物”を食べてみんなの心が弾み、交流会も大賑わいでした。

町会の方から、「上鷺宮五丁目町会は住宅地でファミリー世帯が多く、そのせいか人のつながりがとても強いんですよ」という話を聞きました。このイベントを通じた交流を目の当たりにして、さらなる“地域のつながり”が生まれていると感じました。

中野区町会連合会のホームページも併せてご覧ください。

<http://nakano-chokai.jp>

以上、町会ひよこがお伝えしました。

